

Kingfisher News

12月に入って気温が急に下がり、寒い日が続くようになりました。気候の極端化が始まっているような気がしてなりません。少しでも気候変動を緩やかにして、自然災害を防がなくてはなりません。

今回も前回に引き続き、藻場再生活動についてお伝えしたいと思います。

トピック

藻場再生活動（4）

今回は、「アマモの種の設置作業」です。

12月初めの深夜、大潮の時間帯を狙ってアマモの種の設置作業を行いました。この時期は、1年で最も潮位の、変化が大きい時期です。この時に設置すれば、アマモが成長する季節の干潮時でも、干からびて枯れる心配がありません。

下の写真は、作業をしている様子です。あたりは真っ暗なので、投光器を2台設置して、ヘルメットにはヘルメットライトを付けて作業しました。左の写真は、アマモの種を撒いた麻袋を竹串で固定している様子で、満潮や干潮時の潮の流れで種が失われないための工夫です。右の写真は、付近の海岸で生息していたコアマモの様子です。

アマモの種は、海水温の下がる1月末から2月初めに発芽し、3月から4月にかけて成長します。これからも定期的に観察を行って、成長の様子をお知らせしようと思います。



活動予定

第33回地球温暖化防止パネル展：2026年4月10日～4月23日フジグラン緑井4階 ギャラリー passage

活動報告

第32回地球温暖化防止パネル展：2025年10月15日～10月26日旧日本銀行広島支店1階ロビー

第31回地球温暖化防止パネル展：2025年7月18日～8月7日フジグラン緑井5階 ギャラリー passage

第30回地球温暖化防止パネル展：2025年7月4日～7月17日イオンモール広島祇園3階ニトリ前
詳しくはホームページをご覧ください。

TEL: (082) 548-8822 FAX: (082) 548-8833
e-mail: information@ngo-kingfisher.or.jp
<https://ngo-kingfisher.or.jp>



特定非営利活動法人
Environment NGO

Kingfisher

